

静岡地区水難救済会理事会

平成 28 年 11 月 20 日

- 日 付：平成 28 年 11 月 17 日（木）
- 時 間：14：00～16：00
- 場 所：清水マリンビル
- スタッフ：増田
- 参加者：約 15 名

静岡県内の水難救済会拠点の代表者が集まり、年数回行われる理事会が開催された。御前崎渚の交番救難所として増田がこれに参加。今回は清水海上保安部、下田海上保安部、御前崎海上保安署の3機関からのご担当者さまが同席くださり、8拠点中6拠点の出席で行われた。

議題は上半期の活動報告および会計報告などの報告事項が中心で、他、事務局からの連絡事項などがあつた。海上保安庁としては東京オリンピックに向けて海上の安全を守るべく、体制強化を図っているところとのこと、水難救済会の各団体においてもこれに協力をお願いしたいとのことだった。

その後、出席の各拠点から4月～9月までの活動について報告。主に夏場の活動についての報告となった。伊豆方面では例年、夏の事故が多く発生し、今年は特に船舶事故が多く発生したとのこと。御前崎においてはサメの目撃に伴うパトロール、行方不明者捜索等の報告と夏期の子供たちへの海洋体験、着衣泳指導について報告を行った。

海上保安庁職員の方からもあつたように、今後オリンピックに向けて、海上の安全保持と事故防止について特に厳しい対応が必要となる。また、これからの冬場の御前崎はウィンドサーフィンのトップシーズンに入る。それらのことを踏まえて、下半期も気持ちを引き締め、パトロールや他の活動にあたりたい。

